

# 自主学習のすすめ<小学校 家庭科(例)>

- 1 タイトル マークや表示の秘密を探ろう
- 2 ねらい



○生活の中から不思議なことや疑問を見つけて、自分の生活を工夫することができる。  
・生活の中の物のマークや表示の意味を調べて、生活に生かすことができる。

5年生・・・家庭科の学習のガイダンスとして、生活や家の中の物が学習に結び付いていくことを意識できるようにする。

6年生・・・衣食住の生活の中で、新たな視点をもったり、疑問に思っていたことについて自分で調べ、生活に生かしたりしていく契機となるように投げかける。

- 3 準備物等  
・食品・衣類・文房具・・・生活の中で使われている物

## ワークシート例

- 4 活動の流れ・手順
  - ① 家にある物からマークや表示を探す。  
(食品・衣類・文房具・・・)
  - ② マークや表示をスケッチしたり、写真にしたりする。
  - ③ マークや表示の意味を調べる。

教科書に記載されているものの他に、インターネット等で調べる方法も伝える。

**マークや表示の秘密を探ろう**

**マーク・表示の名前**  
( )

**マーク・表示**

**マーク・表示の意味**

## 興味・関心に応じて取り組むテーマの例

☆マークや表示を仲間分けしよう (品質・環境・分別収集・取り扱い・・・)

☆マークや表示ポスターを作ろう ☆世界のマークや表示を調べてみよう

・意味や役割の似ているもの等、マークや表示の共通性に目を向けさせることで、生活の中でマークや表示を生かしていく意欲付けとなるようにする。

・調べたことを家族に伝えることで、家族に役立つ自分を実感することができるようにする。

- 5 備考

## 教科書の参照ページ

5年生 東京書籍 P37. 39. 93. 111

開隆堂 P62. 101. 116

6年生 東京書籍 P79. 96. 124

開隆堂 P54. 83. 70. 71



# 自主学習のすすめ＜小学校 家庭科(例)＞

1 タイトル 家族の便利屋さんになろう ～整理・整とん編～

2 ねらい

- 生活の中から不思議なことや疑問を見つけて、自分の生活を工夫することができる。
- ・ 普段の生活で、散らかっている所や使いにくいと感じている所を見付け、整理・整とんをすることができる。


- ・ 自主（家庭）学習と家庭での実践を結び付けていく意識をもたせる。
- ・ 家庭で過ごす時間が長い今だからこそ気付くことができるチャンスと捉え、いつもは、見逃したり、後回しにしたりしていることに目を向けさせる。

3 準備物等

- ・ 空き箱・空き缶・空き瓶・はさみ・テープ・マジック・・・

4 活動の流れ・手順

- ① 我が家の整理・整とん場所を探す（学習机の引き出し、収納ボックス・・・）
- ② 整理する（必要なものと必要でないものを分類しよう）
- ③ 整とんする（仕切りの工夫をしてみよう・・・空き箱利用


 ラベルを付けよう・・・色分け、マーク

興味・関心に応じて取り組むテーマの例

☆家族に注文をもらおう 「〇〇の整とん よろしく！」

☆毎日1か所 整理・整とんタイムにチャレンジ

- ・ 自分の身の回りの整理・整とんをするだけでなく、家族のための場所にも取り組むことで、家族に役立つ自分を実感することができるようにする。
- ・ 自主（家庭）学習から、生活の中での整理・整とんにつなげる契機とする。

ワークシート例

曜日	整理・整とんする所	整理・整とんしよう（工夫ポイント）
日	本だな	同じ高さの本をならべる・・・
月	机の引き出し	仕切りの中にもどす・・・
火	下足箱	自分で決めた場所や 整理・整とんの工夫を記入する
水		
木		
金		
土		



5 備考

教科書の参照ページ

- |     |      |             |     |                     |
|-----|------|-------------|-----|---------------------|
| 5年生 | 東京書籍 | P52. 53. 5  | 開隆堂 | P29. 30. 31. 32. 33 |
| 6年生 | 東京書籍 | P46. 47. 50 | 開隆堂 | P26. 27. 28. 29. 33 |